

みなさんこんにちは。今日は5分くらいのお話ですが、思うところがあって、少し大きな話題のお話をしてみることにします。

ちなみに、みんなの顔を見ながらお話をすることができない校長先生はほんとうに残念ですが、2学期になって暑さが少し落ち着くまで、集会は放送でおこなうことにします。

それにしても暑いですね。このところずっと暑いです。天気予報によると、まだ6月でほとんど梅雨らしい雨も降っていないのに間もなく梅雨が明けるらしいです。今週はずっと晴れの予報。32度・33度といった最高気温が続き、週末にはおそろしいことに35度くらいになるようです。7月はじめで35度！この先、いったいどうなるのでしょうか。考えただけで頭がクラクラしてきます。

みなさん、夏は好きですか。校長先生は8月生まれということもあるのか、もともと暑さは苦手ではなく夏は大好きでした。プール・海・花火・キャンプ・かき氷・そうめん・すいか。夏の楽しみはたくさんあって、今も、夏の楽しみは大好きです。でも---、この頃、夏の季節自体はあまり好きではありません。理由は暑すぎるからです。どことこの町で40度になったとか。熱中症でたくさんの人が救急車で運ばれたとか。もはや暑さが危険で激しすぎます。夏の楽しみを楽しむ気持ちがうすれてしまいます。

暑すぎる原因はいろいろあるのだと思いますが、一番大きな原因は、「地球さんがいつも熱を出してふうふう苦しんでいること」です。この問題をなんていうか知っていますか。「地球の温暖化」です。大きな問題なので、知らない子はこの機会に覚えておいてほしいです。このまま熱が下がらなければ、やがて地球さんは人がくらせない星になってしまうと言われています。「地球でくらす」という当たり前のことが当たり前に続けられなくなる大ピンチです。

「地球さんの熱を下げるために何か自分にできることはないか。」

大人から子どもまで、世界中でたくさん的人が考えています。この暑すぎる夏に「これはさすがにやばいわ」と実感しながら、小学生なりに姫島小学校のみなさんにも考えてもらいたいですし、「地球の温暖化」について勉強もしてもらいたいです。今はそんなことわからないという人も、「地球さんの熱を下げるために何か自分にできることはないか」この言葉だけでも胸にしまっておいて地球さんを心配してほしいです。

校長先生は、このところのあまりの暑さに、「これはさすがにやばいわ」と実感しましたので、今日は「地球の温暖化」のお話をしました。

「一人ひとりにできることは小さなことだけど それはけっしてゼロではない」

（「微力ではあるが 無力ではない」）

そんな気持ちを大切に、小学生のみなさんが、大人になっても、おじいさんやおばあさんになっても、「地球でくらす」ことが続けられるように。何かできることをおこないたいです。